

# G-Tech / Hennessey Performance TEST DRIVE in HAKONE 2015.04.25-26

ゴールデンウィーク直前の4月25日(土) & 26日(日)にヨーロッパ・コンパクトの著名チューナーである「G-Tech」とアメリカの「Hennessey Performance」の共同開催となる体感イベントが日本の走り屋の聖地ともいえる箱根ターンパイクで開催された。欧米の2大チューナーのコラボレーションというのは世界初? この画期的でユニークなイベントの模様をレポートしよう!

文●田中 享/編集部 写真●古閑章郎/佐藤靖彦  
text by TANAKA Susumu/ROSSO photos by KOGA Fumio/SATO Yasuhiko  
取材協力●EXPRIDE TEL052-400-5554 <http://expride.co.jp/>



「G-Tech」からは最新のアルファロメオ 4C 280 やG-Tech Sportster GT など専門誌でもお馴染みのG-Tech コンプリートモデルが用意された。



アメ車では「Hennessey Performance」が用意したシボレー・カマロZL1 ベースのHPE 700 の他、ASDNのコンプリート・マスタングを用意。



フォードGT40 HPE700 の同乗走行を体験したのは岡本さん。孫の庵菘(あんじ)君と参加。踏んでも安定していて怖くないと絶賛。



「軽くてパワーがあってボディ剛性も高いから楽しそう」と感想を述べてくれたのは、G-Tech 4C 280 に同乗した篠原さん。



テスラ・モデルSに試乗したのはAさん、フル兄さん、YOSSYさんの3人組。異次元の加速に、聞いていた以上のものを感じたそう。



「重量級のクルマはすなわにそれを感じさせない走りが魅力的」とカマロZL1 HPE700に同乗した林伸浩さんとりえこさん。



元エンドレスクイーンで現G-Tech レースクイーンの佐久間滞ちゃんも応援に。カートもやっているという女子カート部員。



イベント運営の「G-Tech JAPAN」、「Hennessey Performance JAPAN」、「HRE Performance Wheels JAPAN」のスタッフに感謝。

## レーシングドライバーが操るチューンドカーを同乗体験

方や「スーパー耐久シリーズ」におけるレース活動や次々に発表される魅力的なコンプリートカーでヨーロッパ・コンパクト・フリークの間ではすっかりお馴染みとなった「G-Tech」。方やV8 & V10の大排気量エンジンを搭載した超ど級のコンプリートカーでアメリカ車ファンの間で話題の「Hennessey Performance」。ドイツとアメリカの2大チューナーがコラボレーションしたユニークな体感イベントが、4月25日と26日の2日間に渡って箱根ターンパイクの特設会場にて開催された。

今回のイベントのために「G-Tech」が用意したのは「G-Tech RS-EVO 180」、「G-Tech スポーツスターGT」、「G-Tech アルファロメオ 4C 280」、「G-Tech アルファロメオ・ジュリエッタQV」の4台。一方の「Hennessey Performance」は、「シボレー・カマロZL1 HPE700」と「フォードGT HPE700」の2台を用意。さらには同ブランドと販売協力関係にあるASDNからも2015年型フォード・マスタングのコンプリートカーが2台展示された。

今回のイベント会場は、日本におけ

る走り好きのクルマ&バイクファンの聖地ともいえる箱根ターンパイク。その中心であるマツダ・スカイラウンジ大観山駐車。週末ともなれば早朝から多くのドライバー&ライダーで賑わうポイントである。しかも季節はゴールデンウィーク直前。さらには絶好の好天。そんな好条件だらけの特設会場に、欧米の最新チューンドカーがズラッと展示されたわけだから、イベントが盛り上がりたわけはない。

今回のイベントの中でもとくに好評だったのは、現役のレーシングドライ

バーのナビシートで最新チューンドカーの性能を体験できる同乗試乗だったが、この同乗試乗に関しては、インターネットの専用フォームから登録する事前予約制を採用し、さらには人数制限も行っていったために、乗りたくても乗れなかった人たちが続出。次回からはさらに試乗枠を拡大することも検討中とのこと。

インドアのイベントやサーキットなどのクローズド会場とはひと味違うこの体感イベントに興味のある方は、イベントの主催者であるエクスプライドに問い合わせてみてはいかがだろうか?